



筑西市
地域おこし
協力隊

自転車があれば 体ひとつでどこまでも行ける。

地域おこし協力隊

谷島 やじま
直哉 なおやさん



10月1日から新たに地域おこし協
力隊に着任した、谷島直哉隊員（桜
川市出身）を紹介します。

志望したきっかけ

東京で暮らす中で、災害への備え
や食料・エネルギーの自給、そして
未だ終息が見えない新型コロナウイ
ルスとの付き合い方について考える
ようになり、移住を検討してしまし
た。また、私のこれからの暮らし方
は、趣味の自転車を通して、世の中
のためになる仕事ができればと考え

たことがきっかけです。

筑西市を選んだ理由

高校生活を過ごしたまちで土地勘
があることと、住環境が良いと思っ
たからです。交通の便やまちの雰
囲気が私にぴったりだと感じました。

隊員としての活動

市が整備しているコミュニティサ
イクルの利用が増えるように、便利
な使い方とアクセスできるスポット
についてPRしていきます。さらに、

「ちゃりさんぽ」などのサイクリン
グルートの新規開拓、名所・名産品
の情報発信なども行っていきたいと
思います。

また、子どもから大人までを対象
とした自転車の正しい乗り方教室の
開催やどんな自転車でも楽しめる、
お散歩感覚のサイクリングルート
（ポタリング）も提案していきます。

自転車人口を増やすことが目標で
す。市内で見かけたら、気軽に声を
かけてください。

☎ 企画課（本庁4階）24・2197

少年の主張茨城県大会

9月26日、県立青少年会
館で、県内の中学生による
少年の主張県大会が開催さ
れました。

県内の中学生7807人
から応募があり、その中か
ら作文審査で選ばれた10人
が発表。筑西市から出場し
た2人が、見事に最上位に
あたる県知事賞と県議会議
長賞に輝きました。

＊県知事賞

『世界平和への第一歩』
古橋 和未知（明野中2年）



＊県議会議長賞

『命の奇跡』
岡村 翔洋（協和中3年）

